

## さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和6年12月7日(土)		
事業名	ちばアカデミア講座4		
趣旨	県内外の国立研究機関・大学・文化施設・各種団体等と連携し、県民に最先端科学技術・経済・文化・教育・環境・健康・安全・食生活等の情報を提供することで、県民の生涯学習の機会と現代的課題の解決に寄与する。		
会場	さわやかちば県民プラザ 中研修室2		
対象	どなたでも		
申込方法	来所、電話または Web 申込		
募集定員	60名	募集期間	令和6年9月27日から令和6年11月30日
参加者数	77名 対面 32名、オンライン12名 サテライト33名 ※サテライト会場6箇所	参加費用	無料
講師等	国立がん研究センター 精神腫瘍科長 兼 先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野長 小川 朝生 氏		
実施内容	<p><b>内容:</b>「がんと心のケア ～安心して治療に臨むために患者さん・ご家族が知っておくと役立つこと～」</p> <p><b>日程:</b>午後1時55分～午後2時 オリエンテーション 午後2時～午後3時40分 講演(休憩10分含) 午後3時40分～午後4時 質疑応答、アンケート記入、閉演</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>会場の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小川講師</p> </div> </div> <p>※サテライト会場(6施設)・・・旭市民会館、千葉市こてはし台公民館、椎名公民館、高浜公民館、轟公民館、長南町中央公民館</p>		
参加者アンケート	<p><b>【満足度100%】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○患者になったとき、家族が患者になったとき有益な情報が得られた。突然告知を告げられることが多いので、がんに対する知識の有無で病気との向き合い方がわかる。</li> <li>○「がん」という病気の認識が以前と全く違ってきていることを確認できて良かった。</li> <li>○がん医療の進歩も日進月歩であると思う。今後の先端がん医療に期待している。</li> </ul>		

	<p>○テーマが「がんと心のケア」なので仕方ないが、できればがん細胞の仕組みや治療方法、再発リスクなどを知りたかった。</p>
<p>担当者の 所感</p>	<p><b>【成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の趣旨である「県民の生涯学習の機会と現代的課題の解決に寄与する。」については、「がん」をテーマに罹患者だけでなく、関わっている人々の心のケアの方法、相談機関等についてわかりやすく講演いただいたことにより大きく貢献できたと考える。</li> <li>・オンライン配信については、講師の顔が見えるようにカメラの配置、構図を工夫した。</li> </ul> <hr/> <p><b>【課題・今後の方向性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回対面での受講者が少なかったので会場を変更せずに行ったが、申込みをしたと勘違いして来所された方が複数名いた。今後は対面での申込みが40名を超えた時点で大研修室に会場を変更する等の措置が必要だと感じた。</li> </ul>